

業務委託契約書

〇〇〇〇管理組合（以下「委託者」という。）と株式会社△△△△（以下「受託者」という。）は〇〇〇〇大規模修繕工事コンサルタント業務について、本契約書と業務委託契約約款、見積書に基づいて業務委託契約を結ぶ。

1. 対象建物

- ・建物名称 : 〇〇〇〇
- ・所在地 : 東京都千代田区丸の内×丁目××-××

マンションの正式名称と、所在地（番地まで）を記載

2. 建築物の構造・規模等

- ・構造・規模 : 鉄骨鉄筋コンクリート造・地上15階建
- ・総戸数 : 共同住宅35戸

竣工図書などの記載と照合

3. 業務委託内容

業務種別	業務内容
建物調査診断業務	非破壊調査（目視・打診・触診）
	破壊調査（物理的・化学的調査）
改修設計業務	調査・診断報告書作成
	建築改修設計（改修設計仕様書作成）
施工会社選定コンサルタント業務	設計見積書（予算書）作成
	見積参加社選考補助
	施工業者選定補助

4. 業務の実施時間 : 自 平成××年××月××日、至 平成××年××月××日

5. 業務報酬額の合計 : 金 ××××××円（消費税別）

6. 業務報酬の額および支払の時期

- ・診断報告完了時 : 金 ××××××円（消費税別）
- ・改修設計完了時 : 金 ××××××円（消費税別）
- ・施工会社内定時 : 金 ××××××円（消費税別）

※消費税および地方消費税については、支払時の税率にて請求させていただきます

選定時の見積書、およびその後の調整経緯に照らして、業務の範囲・期間・金額に相違がないかを確認

上記金額を請求書の提出後、当月末日〆、翌月末日までに受託者指定の金融機関に振り込みとし、振込手数料は受託者の負担とする。

7. 特記事項

本契約及び添付の業務委託契約約款に定めのない事項は、必要に応じて委託者・受託者協議の上、決定する。

支払の期日・方法に不都合がないかを確認

本契約の証として本書2通を作成し、当事者が押印の上、委託者・受託者がそれぞれ1通を保有する。

平成××年××月××日

「定めのない事項は協議により決定」の旨が明記されていることを確認。調整経緯上、何らかの特約事項（成果報酬等）がある場合は、当該事項が明文中に記載されていることも確認する

委託者

東京都千代田区丸の内×丁目××-××
〇〇〇〇管理組合
理事長 □□ □□

理事長の氏名を記載し、理事長印を捺印

受託者

東京都港区赤坂×丁目××-××
株式会社△△△△
代表取締役社長 ◇◇ ◇◇

以上